

平成27年 福井県の一年

「福井県の将来の発展の方向がはっきり見えてきた年」

○県民の活躍

敦賀気比高校選抜優勝
子ども・若者・女性の活躍

○高速交通体系整備の進展

北陸新幹線敦賀開業3年前倒し決定
中部縦貫道と北陸道の接続（福井北一松岡間開通）と大野一大野東間事業化

○観光地の魅力アップと県都のまちづくり

歴史遺産の評価（日本遺産「御食国若狭と鯖街道」、大本山永平寺のミシュランガイド掲載、旧北陸線トンネル群の文化財登録）
新たな観光拠点の整備（グリフィス記念館、赤レンガ倉庫、一乗谷レストラン、どっときたまえ、詰所三國）
福井駅周辺整備（えち鉄高架化・仮線運行開始、駅前恐竜モニュメント設置）

○原子力・エネルギー政策

高浜3、4号機再稼働、「もんじゅ」

○徹底した人口減少対策

ふるさと県民局設置、ふくい創生・人口減少対策戦略策定
結婚・子育て支援（結婚応援企業登録、ポジティブキャンペーン、新ふくい3人っ子応援プロジェクト）
Uターン（Uターンセンター設置、大学との就職支援協定締結）
人材育成（水産カレッジ設置）

○国内外へのブランド発信

恐竜博物館入館者数過去最高
越前がに「極」販売開始、越前オウレンの林業遺産認定
幕末～大正期に活躍した本県出身の偉人（由利公正、秋山徳蔵、丸木利陽）
海外への発信（ミラノ万博出展、レンブラントと越前和紙展開催）

○新成長産業の創出・育成

オープンイノベーション推進機構設置
企業誘致（信越化学工業、東京ゼロレーベル等）

○国体・障害者スポーツ大会の開催決定

○福井型18年教育の強化

高志中学校開校、教育大綱策定、ふるさと文学館設置

○ふるさとの豊かな環境の保全

水月湖「年縞」研究協定締結
コウノトリの放鳥